

関係各位

2025年度ルール形成戦略研修（東京開催）
受講生募集について

2025年5月8日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課

一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度も経済産業省主催「ルール形成戦略研修」を開催することとなりました。本年度の研修は、東京で下記の日程で全5回開催することとし、受講生募集を開始いたしますのでご案内申し上げます。

つきましては、添付募集要項をご確認いただき、本プログラムの趣旨にご賛同いただける企業・団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領によってご応募をお願いいたします。

なお、開催形態につきましては、対面開催を予定しております。また応募者多数の場合、受講者は応募書類により審査選考をさせていただく予定ですので、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

本プログラムは、経済産業省が主催し、一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

	開催日	開催地	募集期間	結果通知予定日
第1回	2025年6月9日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 5月23日（金）	2025年5月30日（金）
第2回	2025年10月27日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 10月10日（金）	2025年10月17日（金）
第3回	2025年11月10日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 10月24日（金）	2025年10月31日（金）
第4回	2026年1月19日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 12月26日（金）	2026年1月9日（金）
第5回	2026年3月2日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 2026年2月13日（金）	2026年2月20日（金）

【応募方法】 募集期間内に別紙の応募用紙に必要な事項をご記入のうえ、メールに添付してご提出ください。提出先：shrd@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

【参加者の選考】 応募者多数の場合、応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は結果通知日を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 標準化企画・管理ユニット 標準化人材チーム 北浦・坂井

*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : shrd@jsa.or.jp

以 上

「2025年度ルール形成戦略研修」東京開催 募集要項

2025年5月8日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課
一般財団法人 日本規格協会

1. 本プログラムの趣旨・目的

近年、環境分野やデジタル等に関する技術・製品・サービスの開発競争が激しさを増す中、気候変動・人権・資源循環経済（サーキュラーエコノミー）などの世界的な社会課題解決を起点に、国際標準化をはじめ、規制・標準・ガイドライン等のルールの再編・新設を巡る動きが国際的に活発化しています。

自社の重要課題に照らして重要度の高いルールの形成に、能動的・戦略的に参画・関与することは、持続可能な社会を前提に競争優位の長期的な発揮を図る観点からも有益です。

ルール形成戦略を経営・事業戦略に組み込むためには、企業において経営・事業戦略に携わる方々を中心に多様な組織・部門の方がルール形成戦略を理解することが極めて重要です。なかでも、標準化に関する基礎知識や応用を体得する機会は特に少なく、その重要性に比して企業内外の人材が乏しいのが実情です。経営企画や事業戦略等を担当する方に加え、国際標準化業務に携わる方、営業企画部門・研究開発部門等に所属される方にも是非この機会にルール形成戦略についてご理解を深めて頂き、ご自身の担当業務や組織の活動に活かして頂きたいと思っておりますので是非ご受講ください。

2. 日程（東京開催分）

本年度、東京では下表のとおり全5回開催いたします。ご都合のつく日程・場所の回にご応募ください。

	開催日	開催地	募集期間	結果通知予定日
第1回	2025年6月9日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 5月23日（金）	2025年5月30日（金）
第2回	2025年10月27日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 10月10日（金）	2025年10月17日（金）
第3回	2025年11月10日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 10月24日（金）	2025年10月31日（金）
第4回	2026年1月19日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 12月26日（金）	2026年1月9日（金）
第5回	2026年3月2日（月）	東京	2025年5月8日（木）－ 2026年2月13日（金）	2026年2月20日（金）

3. 応募方法

別紙の応募用紙(1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書、に必要事項をご記入の上、各回募集期間内に下記のメールアドレスに添付ファイルにて送付してください。なお、提出された応募用紙は、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会 標準化人材チーム ルール形成戦略研修事務局

E-Mail : shrd@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

4. ぜひ受講いただきたい方

- ◆ 経営企画・事業戦略立案等に携わっている、もしくは今後携わる可能性がある方
- ◆ 経営企画部、事業企画部等に所属している方
- ◆ 技術開発部や知財部、品質保証部等で標準化に携わっており、市場戦略アプローチを学びたい方
- ◆ 社会課題解決型事業の開発・拡大に取り組む方
- ◆ 標準化活動や渉外活動に熱意を持って取り組んでいる方等

5. 主な講座内容

ルール形成活動の一つとして標準化を取り上げ、企業ビジネスの将来の核となるべき人材にルール形成活動の重要性とその手法を認知していただくための講座です。事例をもとにグループワークでのケーススタディを通じ、一からルール形成戦略の立案を行います。

【場所】 一般財団法人日本規格協会 セミナールーム
〒108-0073 東京都港区三田3丁目11-28 三田 Avanti 8F

【内容】

	時間	内容	
1	9:00-9:10		主催者挨拶
2	9:10-9:25	自己紹介	参加者からの自己紹介(グループ内)
2	9:25-10:55	基礎講義	ルール形成戦略 概論 ○標準化を活用した「ルール形成戦略」および「ルール形成型市場創出」の基礎と、日本企業にとっての重要性・必要性を学ぶ ・解説：なぜ今ルール形成戦略が重要なのか 「ルール形成型市場創出」とは何か ・解説：標準化を活用した市場創出の事例
3	10:55-11:00	—	ワークの進め方説明

4	11:00-12:00	グループワーク ① + 解説	課題1【ルールを活用した市場獲得】ルールメイカーになる ○新市場創出や市場シェアの獲得のためにルール形成（標準化を含む）を活用する上で、ルールメイカーになるとはどういうことか。自らルールを策定することにより競争上有利なポジションを獲得するプロセスを学ぶ ・ワーク：与えられた競争環境におけるルールの策定 ・ワーク：策定されたルール下における競争
5	12:00-12:30	グループワーク ②	課題2【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けたビジネスモデル検討 ○市場における利益創出のためのオープン&クローズ戦略を検討し、自らの強みを生かしたビジネスモデルを構築するプロセスを学ぶ ・ワーク：市場で利益を創出するためのリソースの特定とオープン&クローズ戦略の構築 ・ワーク：当該リソースから利益を生み出すためのビジネスモデルの検討
	12:30-13:30		昼休憩（昼食の用意はありません。ご持参いただくか、時間内に外食されても構いません。会場内で飲食が可能です。）
6	13:30-14:00	中間報告	○グループワークで議論されたこと、疑問に思ったことなどを共有する。
7	14:00-15:50	ヒント + グループワーク ②(続き)	課題2の続き【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けたビジネスモデル検討 ○フレームワークを参考にして、引き続きグループワークを継続する。
8	15:50-16:30	グループ発表 + ディスカッション	【総合議論】様々なビジネスモデルに対応した戦略の相互理解 ○立場や視点の違いから生まれる戦略の差について、グループごとの発表とディスカッションにより理解する ・ワーク：各グループが構築したルール形成戦略の発表 ・ワーク：ディスカッション
9	16:30-17:00	—	振り返り／まとめ ○本研修と実務との架け橋～Next Stepに繋げる～ ・解説：講師の得た気づきや今後の検討課題 ・受講者発表：本研修を通じて得られた学びや感想の共有

※留意事項 今回は、デジュール標準の戦略的活用に係る講義やグループワークが中心となります。

【講師】井上 悟志

東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻（MOT）教授。1993年通商産業省に入省。2008年から2011年にかけて経済産業省で基準認証政策に従事。2024年1月から現職。

民間企業とのコミュニケーションを通じた課題の抽出、課題解決に向けた政策の企画・立案、ステークホルダーをまとめた政策の実施等の手法を実務的に体得。特に、理系のバックグラウンドを強みとして、イノベーション創出のための環境整備に向けた政策の企画・立案、技術開発プログラムのマネジメント等に精通。

6. 事前課題

- ・事前に以下の資料で自己学習をお願いします。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/katsuyo/business-senryaku/index.html>

7. 当日ご持参いただくもの

- ・PC（グループワークで使用します）
- ・講義資料（事前に配布します。紙では配布しませんのでご注意ください。）

8. 費用

講座の受講料は無料です。

講座への参加に必要な旅費、宿泊費等は参加者の負担になりますのでご注意ください。

また、オンラインとなる場合受講に必要な環境は受講者が各自ご準備ください。

9. 募集定員

各回20名（1企業・団体からの複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2名以上の応募をされた企業・団体には1名への人選をお願いする場合があります。）

10. 参加者の選考

応募者が多数の場合は、応募書類による選考を実施する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。選考は、経営や事業等の戦略立案への関わり、ルール形成活動のための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントの他、受講生のダイバーシティ確保の観点等を考慮します。

11. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します。

12. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、本研修の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに標準化人材育成の促進のためにのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

13. その他の留意事項

受講後、経済産業省における標準化人材育成の促進等を目的として、関連事業のご案内する場合があります。また、受講後に学習内容の活用状況についてのアンケート等を依頼することございますのでご回答よろしくをお願いいたします。

本講座における参加のための移動中を含む講座外の時間でのトラブル等につきましては、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 標準化人材チーム ルール形成戦略研修事務局 北浦・坂井

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : shrd@jsa.or.jp

以上